

名古屋大学大学院国際開発研究科 教員公募

名古屋大学大学院国際開発研究科では、下記の要領により教員（助教）を公募します。

記

1. 職名 助教（英語論文執筆補助担当）
2. 採用人員 1名
3. 担当職務 教授会、教務学生委員会及び国際委員会の監督の下に以下の業務を行うほか、自らの研究活動を行う。また、教授会、教務学生委員会及び国際委員会の許可を得て、研究科の授業等の担当・補助をすることができる。
 - 1) 研究科に在籍する日本人学生又は英語を母語としない外国人留学生が英語によって論文を執筆する場合の助言及び補助を行う。
 - 2) 英語による論文執筆等について、必要に応じ基礎的な講習を行う。
 - 3) 研究科が作成する英語文書の作成補助を行う。
 - 4) 研究科共通科目「アカデミック・ライティング・スキルズa」及び「アカデミック・ライティング・スキルズb」を担当する。
 - 5) 外国人留学生等の受入業務を行う。
 - 6) 学術交流協定に関する業務。
 - 7) その他研究科長、教務学生委員会及び国際委員会が必要と認めた業務を担当する。
4. 任期 国立大学法人東海国立大学機構大学教員の任期に関する規程を適用する。
https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/print/print110011019.htm
（3年任期、再任は1回可。再任の場合の任期は2年）。
ただし、再任の可否については、所定の審査を経て決定する。
5. 待遇 国立大学法人東海国立大学機構職員就業規則を適用する。
https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/print/print110010928.htm
その他東海国立大学機構の諸規程に基づき決定する。（給与は、年俸制を適用する。）
6. 応募資格
 - 1) 研究科に関連のある専門領域の修士以上の学位を有する者又はこれと同等の学識を有すると認められる者。
 - 2) 英語による教育・研究の経験があることが望ましい。
 - 3) 英語が母語であることが望ましい。（母語でない者は英語に熟達していること。）
 - 4) 通常の校務に差し支えない程度の日本語能力があることが望ましい。※ 名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。
7. 応募書類
 - 1) 履歴書（写真貼付）
 - 2) 自薦書
 - 3) 研究業績書
 - 4) 主要論文のコピー（3編）
 - 5) 上記1）～4）の書類をそれぞれ4部作成すること。応募書類は原則返却しない。CD-ROMやUSBメモリーでの提出（この場合も4部提出）も受け付ける。※ 応募に際して提出された個人情報東海国立大学機構の個人情報保護規程に従って適切に処理し、人事選考以外の目的には使用しない。
8. 応募期限 2021年5月28日（金） 17時（必着）
9. 選考方法 書類審査の後、6月上旬～中旬頃に対面またはオンラインで面接を行う（対面の場合、面接のための旅費は支給しない。）。また、面接時に選考委員を学生に見立てた英語による模擬授業を実施する。
10. 採用予定日 2021年9月1日

- 1 1. 応募書類送付先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院国際開発研究科 宛
封筒に「英語論文執筆補助担当助教応募書類在中」と朱書し、郵便の場合は（簡易）書留
で送付すること。
- 1 2. 問合せ先 名古屋大学大学院国際開発研究科
梅村哲夫 E-mail: umemura 【@】gsid.nagoya-u.ac.jp
（電話での問合せには応じない。）

名古屋大学大学院国際開発研究科（HP）：<https://www4.gsid.nagoya-u.ac.jp/>（日本語）
<https://www4.gsid.nagoya-u.ac.jp/en/>（英語）